

製氷機

型式：NL-IM25K@

取扱説明書

- ・この度は弊社製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます
- ・製品を安全にご使用頂くために取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください
- ・お読みになった後は、ご使用される方がいつでも見れる場所へ保管し、紛失しないようご注意ください

本製品はフロン排出抑制法 第一種特定製品（冷媒としてフロン類が充填されている機器）となり、管理者（所有者）またはユーザーによる3ヶ月に1回以上の簡易点検を行う必要があります

検査内容は目視検査となり、熱交換機および配管部分の異常音や振動、油にじみ、腐食、錆、傷、霜付等となります

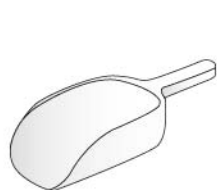


※ランプの交換は出来ません

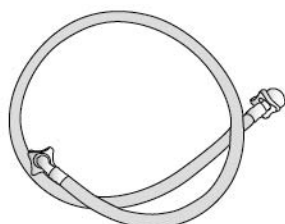
仕 様	
型 式	NL-IM25K@
電 源	100V 50/60Hz
消費電力	170/185W
電 流	2.6/2.58A
製氷能力	25kg/ 日
貯氷量	12kg
使用環境	8~38℃
使用圧力	0.09 ~ 0.78MPa
氷の形状	異形型
圧縮機	全密閉型 出力 135W
冷 媒	R134a 120g (GWP 1430)
電源コード	約 1.7m
本体サイズ	W40 x D53 x H80cm
質 量	32kg

製品は改良のため仕様の一部が変更になる場合がございます

付属品 ※ご使用前に付属品が揃っている事をご確認ください



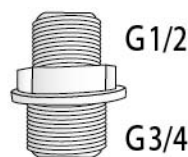
氷シャベル ×1



給水ホース ×1
(1.5m)
接続口：G3/4



ドレンホース ×1
(1.5m)



給水用異径コネクター ×1



パッキン ×2
(予備)

安全上のご注意

- 本製品は氷を作るために製造された製品となります。それ以外の用途ではご使用しないでください。
- 本製品は業務用となりますので、家庭用としてはご使用しないでください。
- 本製品は飲食用としては製造されておりません、冷却用の製氷を主にした製品となります。
- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
- ここに示す注意事項は、人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載しています必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。
- 表示と意味について

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⊘の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。具体的な強制内容は、文章や絵で示します。左図の場合は、「差込プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。

⚠ 警 告

	据え付け工事は必ず専門業者に依頼をする。工事に不備があると水漏れや感電、故障等の原因につながります。		必ずアース(接地)を行ってください。不完全な場合には感電の原因となります。水道管やガス管、電話線、避雷針へは接続しない。爆発や引火等の原因となり大変危険です。
	絶対に改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。		電源は、交流100Vを使用してください。交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	修理技術者以外の人は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。		お手入れ、取付の時は、差込プラグをコンセントから抜いてください。ぬれた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、塗料等や、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものの近くでは使用しないでください。爆発、火災の原因になります。		差込プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取ってください。差込プラグにほこりなどがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
	定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用しますと、分岐コンセントが異常発熱し発火することがあります。		製品へ直接水や洗剤をかけたり、吹き付けたりしないでください。漏電により、火災・感電の恐れがあります。
	湿気の多いところ、水のかかりやすい場所では使用しない。絶縁低下から漏電、感電の原因となります。		水平で硬い安定した場所に設置してください。屋外では使用しない。雨水がかかる場所でご使用は漏電や感電の原因となります。
	熱器具やコンロを乗せたり暖房器具の側へは設置しない。熱により変形や破損の原因となります。		電源コードを傷つけない加工や無理な取り回し、物の下や、挟んだりしない電源コードが傷つき感電・火災の原因となります。
	長期間使用を中止し、再度使用する場合には、電源コード、本体に傷や破損が無いか確認してください。		1週間以上使用しない場合には電源を切り、電源プラグを抜いてください。ホコリがたまると発熱・発火の原因となります。

⚠ 注 意

	火気に近づけないでください。本体の変形等によりショートする恐れがあります。		空気の吸い込み口に物や指を入れない。製品の破損やケガの原因となります。
	本体の上に重量物や水、物を置かない。製品破損の原因につながる恐れがあります。		船舶・車両等では使用しないでください。水漏れ・漏電の原因になります。
	差込プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。差込プラグが傷んでいるときは使用しないでください。電源コードに傷が付き、火災、感電の恐れがあります。		ご使用中に異常(回転停止・異常音・異常振動・異臭)等が発生した時は直ちに使用をやめ、差込プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の恐れがあります。
	アルミニウム・亜鉛・マグネシウム・チタンなどの爆発性粉塵、ガス蒸気等の近くでは使用しないでください。		長時間ご使用にならないときは、差込プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による火災、感電の恐れがあります。
	使用環境範囲内で使用してください。感電・火災・故障・能力低下の原因になります。8℃～38℃以内でご使用ください。		氷が床に落ちた場合には片づけてください。氷が溶け、床が濡れる事によって転倒につながる恐れがあります。
	周囲温度が0℃以下になる可能性がある場合には使用を止め、本体の水抜きをしてください。配管やホース内の水が凍り、破損に繋がる恐れがあります。		取り出し口の扉はしっかりと閉めてください。扉が開いていると、庫内の温度が上がり、氷が溶ける原因となるだけでなく、ゴミや虫が侵入し雑菌の繁殖にもつながります。
	排水に詰りがあるかどうかを定期的に確認してください。詰まったままですと水漏れの原因となります。		必ず水道水を使用してください。さびや配管のつまりなどの原因となります。
	1日以上ご使用にならない場合には、水抜きをしてください。水が腐敗し雑菌の繁殖に繋がります。		庫内へは物を入れないでください。雑菌の繁殖や、本体の異常、納入物の破損の原因となります。
	庫内は定期的にクリーニングをし、清潔にしてください。庫内洗浄の際、スチームクリーナー、高圧洗浄機等は使用しない。本体破損の原因となります。		本製品はコンプレッサーを使用しております。運搬時、横にしたり、斜めな場所での使用はしない。本体故障の原因となります。

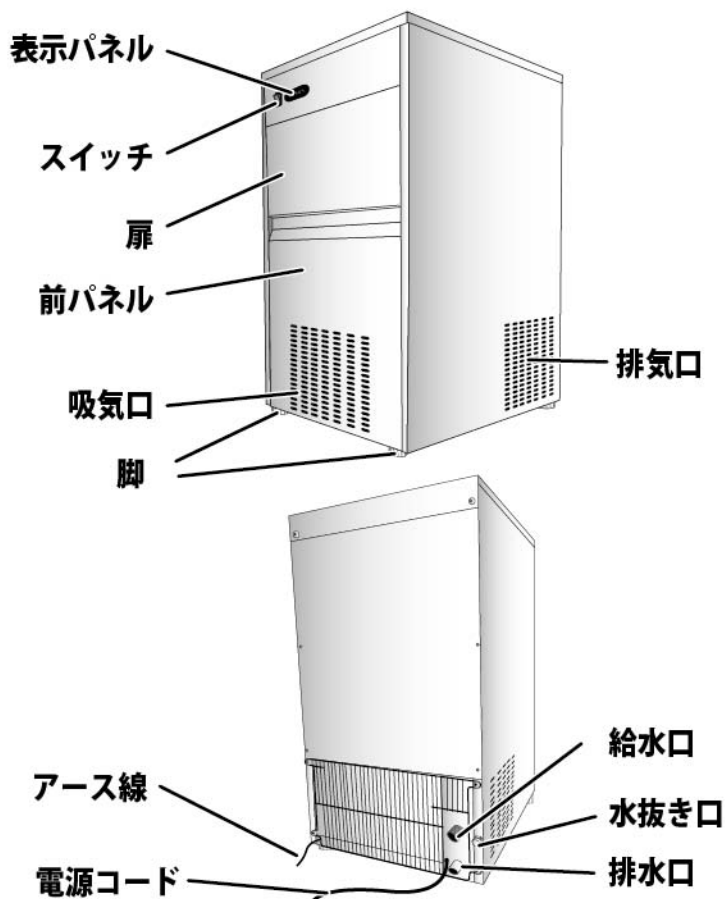
設置について

配管工事は専門業者へご依頼ください

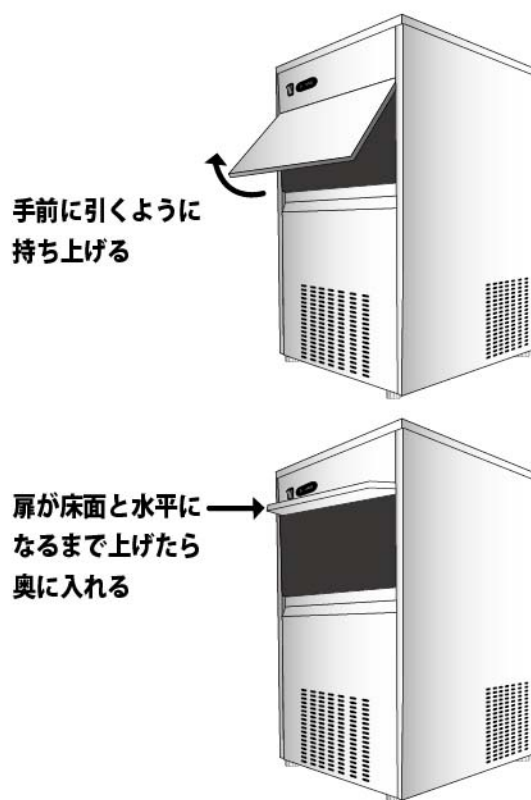
配管工事は専門の技術が必要となります。

取り付けが不十分な場合に水漏れ等の原因となりますので必ず、専門業者へ配管工事をご依頼ください

- 使用環境温度 8 ～ 38℃、周囲温度が 38℃以上になると製氷能力が低下する原因となります。
- 製品は必ず平らで安定したしっかりとした場所に設置してください。
- 壁と本体の距離は 20 cm以上離して設置をしてください。
- 壁が熱を持つような場合には 1m以上離してください。
- 直射日光の当たらない場所に設置してください。
- 給水・排水が可能な場所へ設置してください。

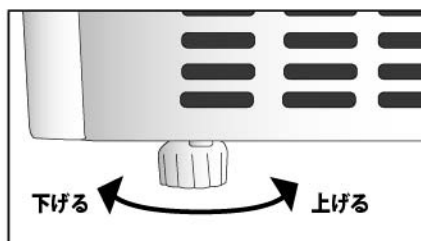


扉の開け方



ご使用前に

- ①配管工事終了後の確認はお客様が立合いのうえ業者と行ってください。
- ②アース（接地）がされている事を確認してください。
※アースが取れない場合には、D種設置工事が必要となります。電気工事業者へご相談ください。
※水気の多い場所ではアースの他、漏電ブレーカーの設置が義務付けられています。
電気工事業者へご相談ください。
- ③周囲温度が 8 ～ 38℃以内になっている事を確認してください。（使用環境温度は 8 ～ 38℃となります）
※周囲温度が 38℃を超えてしまうような場合には換気を行い使用範囲内になるようにしてください。
- ④空気の吸込み口、排気口がふさがれていない事を確認してください。
※吸込み口、排気口がふさがれていると、製氷能力の低下の原因につながります。
※必ず吸込み口、排気口との隙間を 20 cm以上あけてください。
※周囲に熱源がある場合には熱源より 1m以上の間隔をあけてください。
- ⑤電源を入れる前に製氷機内を拭き上げ、クリーニングしてください。
※製造時や梱包時のホコリや汚れが残っている場合がございますので、ご使用前にクリーニングをしてください。
- 本体にガタつき、グラつきが無くなるよう各脚を回し、ガタつきが無くなるよう調節してください。



このような場合はご注意ください

○断水の場合

- ・断水から復旧された時に水が汚れている場合がございます。
- ・断水時は元栓を閉め、給水ホースを外し汚れた水を排水後接続してください。もしくは復旧後作られた氷は使用せずに捨ててください（目安として3～5回分）その後、タンク内のクリーニングを行ってください。

○電源OFFにした場合

- ・コンプレッサー保護のため、再度電源を入れるまでには5分以上時間をおいてからONにしてください。

○冬季期間中の使用

- ・使用環境は8℃～となっておりますので、冬季期間中等気温の下がりやすい時期には注意が必要となります。
- ・周囲温度が0℃以下になると配管内の水が凍り、破損に繋がる恐れがあります。このような場合には使用を止め、水抜きを行ってください。

使用方法

○運転方法

⚠ 注 意

	扉は閉めた状態でご使用ください。		使用可能な水温は5～38℃となります。 使用可能な温度範囲でご使用ください。
	電源コードの抜き差しによる運転の停止はしないでください。製品の故障の原因となります。		振動や音、焦げ臭い等、異常を感じた際は、直ぐに使用を中止してください。

①電源プラグをコンセントに差し込みます。

②本製品のスイッチを「I」側にします。（右図参照

- ・スイッチをONにすると表示板の「RUN」が点灯し運転を始めます。

③給水栓を開き、通水してください。

③約5分間テスト運転を開始します。

④テスト運転終了後に製氷を開始します。

⑤断水や水漏れ等、給水に異常がある場合には「WATER LOW」のランプが点灯し製氷されません。

- ※電源を一度切り、断水・水の栓が閉まっている、水漏れの有無を確認し、原因を取り除いてください。

⑥庫内が氷でいっぱいになると製氷を停止します。

- ※庫内の氷がいっぱいになると、「ICE FULL」の表示灯が点灯します。

- ※氷を使用し、庫内の量が減ると、製氷を再開します。

⑦故障やエラーが起きた場合には「FAULT」のランプが点灯します。

- ※電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください

- 電源プラグを抜いた後、弊社サービスセンターへお問い合わせください。

スイッチ



○使用を中止するときは

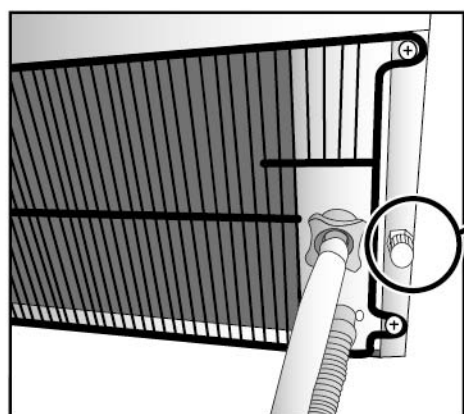
①スイッチを「0」側にし、電源を切ります。

②製氷中で製氷皿に水がある場合には、給水管の元栓を閉じた後、スイッチを「1」側にし再起動させます。
※テスト運転時に製氷皿が下がり、排水されます。

③排水後、再度スイッチを「0」側にし、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

④本体背面の水抜き口のキャップを外し、本体内の水を抜いてください。

※排水の際は濡れても良い様、ウエス等を引くか、トレイ等で水を受けてください。



水抜き口

- ①キャップは反時計方向に回す事で緩みます
- ②緩めた後、キャップを抜いてください
- ③ドレン口より本体内の排水がされます
- ④排水後、キャップを取り付けてください

●使用を再開する時は、ご使用前にの③④⑤を行ってから使用を再開してください

お手入れと点検

◎お手入れの際は必ず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

◎本体のクリーニングは定期的に行ってください。(月に一度は点検も含め行うようにしてください)

◎体内部、表面等、隅々までよく拭きあげてください。

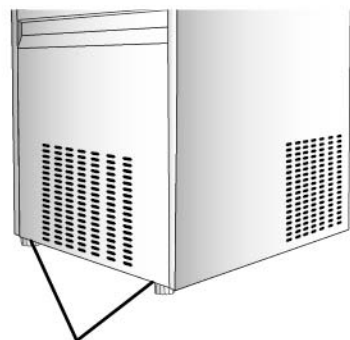
・拭き上げの際は逆性石鹼のご使用をお勧めいたします。

・逆性石鹼は薬局等でお買い求め頂けます。

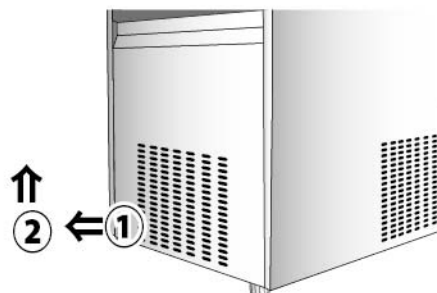
◎給排気口のホコリを掃除機等を使用し吸い取ってください。

◎3ヵ月に1度(環境により異なる)を目安に、前パネルを外し、メッシュフィルターの清掃をしてください

前パネルの外し方



前パネル下部のネジを2カ所外します



①前パネルを軽く手前に引く

②その状態で上に押し上げる事で前パネルが外れます

※上記を行う際は本体の扉は開けた状態で行ってください。

故障かな？と思ったら

症 状	原 因	対 策
氷ができない	給水管の凍結 断水 給水栓が閉じている 停電 電源がOFFになっている ブレーカーが落ちている	本体を停止し、給水管が溶けるのを待ちください。 本体を停止し、通水されるのを待ちください。 給水栓を開いてください。 電気の供給開始を待ちください。 電源をONにしてください。 ブレーカーを復帰させてください。
製氷量が少ない	周囲温度が高すぎる 近くの熱源の影響を受けている 給排気口が塞がれている	周囲温度を確認し、使用環境温度を超えている場合には換気等を行い、温度を下げてください。 熱の原因となる物を取り除いてください。 塞いでいる原因を取り除いてください。 給排気口を掃除し、ゴミやホコリを取り除いてください。
製氷機の周囲が濡れている	排水の異常 給水の異常 接続口の異常	ドレンホースの外れ、傷、折れを確認してください。 給水ホースの外れ、傷、折れを確認してください。 給水、ドレホースの接続口に問題が無い事を確認してください。

修理を依頼される時は

・P6の故障かな?と思ったらに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、差込プラグをコンセントから抜いて、サービスセンターまでご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたらお問い合わせください。

廃棄時のお願い

「フロン排出抑制法」施行にともない、本製品を廃棄する場合はフロン類の回収、破壊の料金、運搬、廃棄の料金が必要になります。

廃棄する場合は、使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。

廃棄についてご不明な点は、各自治体の窓口を確認をお願いいたします。

点検のお願い

- ・電源コード、差込プラグが異常に熱い。
- ・電源コードに深いキズや変形がある。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる
- ・その他の異常や故障がある。



故障や事故防止のため、差込プラグをコンセントから抜いて弊社まで、点検・修理をご相談ください。

安全にご使用いただくために、日ごろから点検を行ってください。
長期間経過したものは、ご使用上支障がなくても安全のため、定期的に点検を依頼してください。

株式会社 ナカトミ

〒382-0800 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●製品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口 TEL.026-245-3105 FAX.026-248-7101

受付時間10:00～12:00 13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2019.04